事例No.	1186
公表年度	R2
団体の属性	町村
団体名	沖縄県国頭村

事例区分	一般行政

タグ	・教育・子育て ・地域運営組織 ・観光

事例種類	木材利用・普及啓発

事例内容・タイトル

森林環境学習・地元産材普及啓発の取組

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

沖縄県　国頭村（森林環境学習・地元産材普及啓発の取組）

・国頭村は沖縄本島の最北端に位置し、森林が村土の約84％を占め、「やんばる国立公園」として指定されるなど豊かな自然に囲まれている。将来的な世界自然遺産登録を見据え、これまで以上に多面的機能を有する森林の適切な整備・保全を図りつつ、県内外への木材の利用促進及び普及啓発を推進しております。

・上記のことから、令和元年度において森林環境譲与税を活用し村産木材の利用・普及啓発や、森林整備事業について学ぶ機会が得られるよう下記の事業を実施しました。

□　事業内容

1　森林環境学習ツアー開発検討委託事業

- 森林整備事業の理解を深めるために、都市部の子供から大人まで受け入れる体制整備を行う。

【事　業　費】1,212千円（うち譲与税990千円）
【実　　績】計2回開催　参加者54名



2　新入学児童用机・椅子購入事業

- 新入学児童が使用する机・椅子に村産材を利用し制作することで地元産材の普及啓発に繋げる。

【事　業　費】1,296千円（うち譲与税1,296千円）
【実　　績】 机・椅子　各40個（計0.84ｍ³）



3　国頭村木育地域産業活性化事業

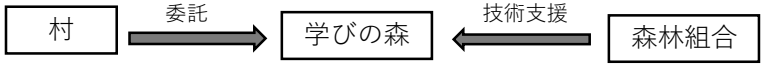
- 木育キャラバンの実施や、PVを制作し木材の利用や木材商品について普及啓発を行う

【事　業　費】791千円（うち譲与税791千円）
【実　　績】 18回開催　参加者2,893名



□　事業スキーム

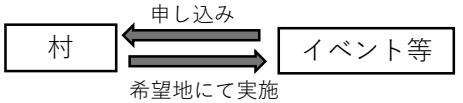
1.森林環境学習ツアー開発検討事業



2.新入学児童用机・椅子購入事業



3.国頭村木育地域産業活性化事業



□　工夫・留意した点

1.参加者にアンケートを実施。今後の参考とする。
2.村産材のウラジロエノキを使用し、地元産材の普及を図った。
3.PV制作後は、村観光案内所等で放映するなど普及を図った。

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	3,466千円
②私有林人工林面積（※１）	389ha
③林野率（※２）	84.7%
④人口（※３）	4,908人
⑤林業就業者数（※４）	54人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」